

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ピーナッツアレルギーの自然歴の後方視的検討

[研究責任者] 臨床研究センター 佐藤さくら

[研究の背景]

日本において、牛乳・鶏卵・小麦などに関する自然寛解率（特別な治療を行わなくても自然に症状がなくなる人の割合）の報告はありますが、ピーナッツアレルギーの自然寛解率に関する報告はまだありません。

海外からはすでに報告がありますが、ピーナッツ摂取に関する習慣が日本とは異なるため、日本での調査が必要です。

[研究の目的]

当院におけるピーナッツアレルギー患者データから自然寛解率を調べることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2013年から2018年時点に当院通院中であった3歳のうち、ピーナッツアレルギーの診断でピーナッツを除去していた方

●研究期間：2023年12月19日から2026年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

検体：残血清（診療のために採取した血清の余りを保管することに以前同意をいただいた方のみ）

カルテ情報：

年齢、性別、診断名、食物アレルギーの詳細(即時型症状の既往や、摂取状況)、アレルギー疾患の合併症、検査結果（経口負荷試験や血液検査など）、家族歴

●検体や情報の管理

血清は、当院もしくは指定の機関に配送で提出し、測定されます。測定後は速やかに個人を識別できないように適切に廃棄します。

検体・情報は当院で管理いたします。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。

- 研究代表者（研究の全体の責任者）：相模原病院 臨床研究センター 佐藤さくら
- その他の共同研究機関：

聖マリアンナ医科大学病院小児科学講座

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける被験者リストを当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。被験者リストは、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[研究の参加について]

この研究への参加（試料（血液）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

臨床研究センター 佐藤さくら

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314